

意外と知らない消火器の使い方。でも、実際は安全ピンを抜いてホースを持ち、レバーを強く握るだけ。操作は難しくありません。火災時の建物の中で怖いのは、煙を吸い込んで意識を失い、逃げ遅れてしまうこと。なるべく低い姿勢で、口をハンカチなどで押さえながら静かに脱出します。

消火



「火元」に最後までしっかりと消火剤をかけます。

※体験では消火剤の代わりに水を使用します。

部屋の中は害のない煙で満たされ、本当の火災現場のような不気味さ!



避難

火が拡大しないよう、ドアは閉め、手すりや壁を手で確認しながら避難します。



非常食 を食べて みよう!

災害時に備え、非常食や水、ラジオなどの防災用品は、リュックなどにまとめて保管しておく安心。今回は特別に、防災センターで販売している非常食を試食させてもらいました。



ほくも食べてみたい

意外と柔らかくておいしい!



メニューは五目おこわとマフィン風パン。いずれも3年以上保存できるスグレモノ。

各種防災用品がたくさん!

市民防災センター3階では、豊富な防災用品を販売。特別価格の非常食12点セット(3,000円)もあります。



簡易給水容器850円

手回し充電式ラジオ4,980円

みんなの感想は!?

また行きたい!

3Dシアターでは、防火・防災の恐ろしさがあった。3D地震体験コーナーで、震度7を体験できた。おもしろいのでよかった。消火体験コーナーで、初めて消火器を使った。また行きたいです。



消火体験が楽しかった!

3Dシアターは地震災害をテーマとした立体映像なので、マシンの部分がちぎれる時、こわかったです。一番楽しかったこと学んだことは、消火体験でした。また体験したいです。



震度7は大変!

色々な体験をして、一番印象に残ったのは、震度7の体験で、こわい火をとめにくい時立つことができなく、はって行くのかわりとした。色々な体験ができて、よかったです。



防災センターで学んだことは、災害時にあなたや家族の身を守ります。どなたでも、気軽に体験に来てください。

**施設紹介
市民防災センター**

【市民防災センター】
白石区南郷通6北 ☎861-1211
ホームページ www.city.sapporo.jp/shobo/tenji

団体見学希望者は事前にお電話ください。

誌面に出てくれるお友達募集!

市のいろいろな施設や仕事を紹介するこのコーナーに出てみませんか。知らなかったことや新しい世界が発見できるかも。お友達と一緒にどんどん応募してね。

【内容】平日の放課後などに市の施設へ行き、見学する様子や感想などを広報誌に掲載します。

【対象】小学4年～6年のグループ。1グループ2～4人。

【申込】はがき、ファクス、Eメール。参加者全員の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、学校、学年と応募動機、行きたい施設を記入し、広報課(1階)へ。選考により決定。採用者へは直接連絡。